学校番号	120

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ａ	単位数	２	年次	２
使用教科書	「現代文Ａ」　（大修館書店）						
副教材等	新版四訂　新訂総合国語便覧（第一学習社）　漢字練習ノート（京都書房）						

１ 担当者からのメッセージ

・２年生では様々な角度から物事を捉えることが出来るように、多くの文章に触れ、理解を深めていきます。
・意見の交換や文章記述など、活動を取り入れた授業を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・毎授業、漢字の学習も行い、基礎的な力も身につけましょう。
・授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２ 学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。
・授業に積極的に参加する自主性がある。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めていく。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等の行動の評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、定期考査）	記述の確認及び分析 （ワークシート、定期考査）	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	考えることを学ぶ	【近代以降】 教材: 「どんな人になりたかったか」 ワークシート	○	○				a:疑問に思ったことを自主的に調べることが出来る。 b:話すこと・聞くことに必要な文の基本的な組立てについて理解している。	a、b: 行動の観察と確認、定期考査
	文学を味わうⅠ	【近代以降】 教材: 「山月記」	○	◎		◎	○	a: 物事の様子や場面などを想像しながら、本文の内容に関心を持ち、読んでいる。 b:文章に対して、自らの意見を持ち、他者にわかりやすく表現している。 d:文章に書かれている内容を的確に読み取ることが出来る。 e:伝統的な言語文化及び言葉の特徴について理解している。	a、b、d、e:記述の点検と確認及び分析、行動の観察、定期考査
	評論の内容を理解するⅠ	【近代以降】 〈評論についての意見文を書くことで、文章の書き方を学ぶ〉 教材:「排球、そして千利休」 ワークシート	○			◎	○	a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい語句、表現の技法が用いられていることを理解している。 d:文章の構成や展開を的確に読み取ることが出来る。 e:漢字や言葉に関する知識を理解している。	a、d、e:記述の点検と確認及び分析、行動の観察、定期考査
	小説の内容を理解するⅠ	【近代以降】 ざしきわらし 教材: ワークシート、	○			○		a:物事の様子や場面などを、言葉を通してありありと想像し、積極的に内容を理解しようとしている。 d:小説における表現の特徴や文の組立てについて理解している。	a、d:記述の点検と確認及び分析、行動の確認、定期考査
2学期	評論の内容を理解するⅡ	【近代以降】 教材: 「情報の力関係」 「幸せの分量」	○			○	○	a:評論文の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられていることを理解している。 d:文章の構成や展開を的確に読み取ることが出来る。 e:評論文の特徴を理解し、知識を身につけている。	a、d、e:記述の点検と確認及び分析、行動の観察、定期考査

2学期	文学を味わうⅡ	【近代以降】 「こころ」 教材：ノート・ワークシート	○	◎	◎	◎	○	a：物事の様子や場面などを、言葉を通して想像でき、内容に関心を持っている。 b：文章を読み解き、自分の意見を持ち、それを表現できている。 c：相手に伝わるよう適切な文章表記をすることができる。 d：文章を的確に読み取り、場面を想像して内容を味わうことが出来る。 e：伝統的な言語文化について理解している。	a、b、c、d、e：記述の点検と確認及び分析、行動の確認、定期考査
3学期	評論の内容を理解するⅢ	【近代以降】 「家族化するペット」	○			○		a：相手の考えを踏まえて自分の考えを説明しようとしている。 d：評論文の表現や展開をふまえて、内容を理解している。	a、d：記述の点検と確認及び分析、行動の確認、定期考査

※　表中の観点について　a：関心・意欲・態度　　b：話す・聞く能力
　　c：書く能力　　d：読む能力　　e：知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。